

# 京都教区時報

第168号

田中司教認可

毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨  
編集 カトリックきょうと福音センター 住所 京都市中京区壬生淵田町26 Tel 822-7123

神の恵みによって  
今日の私がある

—コリント15・10—

G・ラバディ

(洛星中・高等学校校長)



25年前の4月2日。モントリオールで私は司祭になりました。振り返ってみますと、神様の愛情に包まれた25年間であったといえるでしょう。司祭になる前、まだ神学生のころ、

私は管区長に宣教師になりたいと話しました。そのとき管区長は「その希望は大事にしなければなりません。あなたはどこの国へ行きたいのですか」と質問されました。私は「アフリカへ行きたい」と即座に答えました。返事はこうでした。「それはとてもいい事ですが、今は台湾と日本にしか宣教師を送りません。この2つの国にはどうしても行きたくなかったので、私は大変がっかりしました。そしてはっきり行きたくないとい

えました。管区長はこう私に話しました。「もしも今神様があなたに行くようにと望まれても行きたくない気持ちはありませんか？それが神様の望みであれば行くでしょう。しかし、私は神様ではありません。神様は直接にはめつたに人間に話されません。普通は人を介します。もし神様が私を使ってあなたに行くように望んでおられるとすればどうしますか？」私はじっと考え込みました。

「いますぐに返事はいいりません。2、3日考えて下さい。そしてまた会いましょう。」と管区長はおっしゃり、私たちは別れました。その晩は余り眠れませんでした。まさか神様が私にこんな難しいことを望まれるはずがない。こんな事は絶対なさないでしょう。私はアフリカまでいってもいいのに。台湾と日本は私

にとつては遠い国であり、その上言葉は大変難しい。フランス語以外の言葉は苦手なのにどうしたらいいでしょうか？神様が大好きだから、どんな事を望まれても従いたい気持ちはありますが、まさかこんなことを望まれるとは信じられなかったのです。私は祈りました。そして泣きました。最後に聖堂へ行き、聖ひつに向かつてこう祈りました。「主よ、あなたが御存じのように私は台湾や日本に行きたくないので。しかし、あなたのみ旨であるのなら、私は日本へ行きます。一生懸命頑張りますが失敗したらあなたの責任です。必ず責任をもって下さい。このような気持ちでもう一度管区長に会い、日本へ行くことに決めたと伝えました。そして、その日から準備にかかりました。

司祭になって2年後、私は出発しました。京都についてすぐ日本語の勉強を始めました。思っていた通り大変難しいでした。約1年半、懸命に勉強しました。ヨハネによる福音4・37の「一人が種をまき、別の人が刈り入れる」という言葉を私は信じています。生徒達が大好きだからこそ、この25年間はとても幸福だったと言えるでしょう。「今までで一番良かったと思う事は何ですか？」と聞かれたら、私は「5年続けて担任を持った事です」と答えるでしょう。担任になると、生徒が本当の自分の子供のように思え、今でもその生徒達の名前を全部覚えています。

1コリント15・10の言葉は私の為にあるかのように思えます。「神の恵みによって今日の私があるのです。」この25年間の生活が、私の両親、兄弟、修道会員、先生方、洛星ファミリーの皆様のおかげであるという事は言うまでもありません。私を今日まで支え、力づけて下さった事を心から感謝しています。本当にありがとうございます。そして今後ともよろしくお願い申し上げます。

## おめでとう！ 京都マック1周年

5月1日、京都マックは満1歳の誕生日を迎えました。1周年のお祝い会には、各地からたくさんの方が集まられ、その1年の道のりをともに喜びあいました。ここに紹介する記事は、津AAグループのAさんで京都マックができて2番目の回復者の方です。京都教区のみなさん、京都マックをこれからもお願いします。

今日の日差しのように、ほんわかとしたぬくもりは、何のためらいもなく、私にベンを走らせていきます。一人のアルコール中毒者として、飲まないで、人間らしく生きるために、書かせてもらおうと思うのです。また一つ私自身が救われるはずですから。

「ザル」を通り越して「ワクだけ」となってしまう私には、どれだけお酒を入れても、満たすことはできませんでした。また何をしても、心が満足することはなかったのです。足ることを知らない欲ばかりの人間でした。今、私が

京都に足を向けて寝られなくらいに思うのは、そんな自分では、どうあがいても、もがいても、助かることはありえないと、絶望感にうちひしがれていた私に、手を差し延べてくれたのが、京都マックだったからです。

今私は、自分の足で歩くことができ始めたのです。生きていたらきつといいことがあると思えるようになりまし。

8月のある日、私は京都マックのカウンセラーと会うことになったのです。実は昼夜かまわず襲ってくる、強迫的飲酒欲求から逃れることができず、苦しんでいる私を案じた人達が、京都マックのあることを知り、相談の機会を設定してくれたというわけです。しかし私の心は、長い間の飲酒嗜癖によつて、ゆがめられてしまっていたのでした。せつかくの人の好意も、ただ反発心と敵意を起させざるものに過ぎませんでした。アル中に対してどんなベテランかも知れないが、会ったくらいで、話したくらいで、私の飲酒欲求が消える訳でもないだろうし、どうせ、イヤな事をくだくだと、根掘り葉掘り聞かれるのだろう。どんな飲み方をしようが、何を飲もうが私

の勝手、一口飲んだら、どうしてもよくなってしまうのだから。今更誰がどんなことをしてくれても、徒労に終わるとしか思えなかった。――略――

振り返ってみれば、私はキッチンドリソーカーの見本品のようでした。外見上は、一見何事も無い、平凡な主婦を装っていたが、心は発狂寸前の限界状態だったので。そんな心理状態の中で、2人のカウンセラーに会ったわけです。2人は開口一番、「アルコール中毒の△△」と名乗った。驚いた。全私が考えていたイメージから、まさかそういう人の口から、自らアル中であることを名乗るとは考えもしなかった。――略――

私は目に見えるものしか、信じられなかった。形のあるものしか価値を見いだせなかった。奇跡などというものは、勿論信じることはできなかった。そしてどうしようもなく大きな虚無感に襲われる時、いつもある光景を思い出していた。それは子供の頃、地下鉄の構内で、ぶつ倒れて死んだような泥酔者の姿だった。それを思いだすたびに恐怖ではあったが、ある一方では、まだ私は大丈夫だという理由づけの材料にし、安堵しよ

うとする自分があった。全くナンセンス、正気の沙汰ではなかった。8月の「あの日」以来、私は飲んでいない。我慢して止めているわけでもない。ただ「欲しくない」だけである。いつの間にか、あの壮絶ともいえる飲酒欲求が消えてしまっているのです。本当に神様はおられる。真剣に求めれば確かにそれをして下さる。神様は決して、真剣に生きようとする者を見捨てることはない。

今では飲んでいた頃の嫌な私も今ある幸せな私の一部なのだから大切にしたい。今私は、アルコール中毒という病気になったことさえありがたい。今は大勢の仲間と一緒に分かち合い、共に歩く事ができている。

去年の8月2日、絶望のどん底から、再び、人間として生きる力を与えてくれたことは、神がこの世におられることの確かな証として、私に奇跡をもたらしてくれたのだと信じております。私がアル中になつたればこそ、神の確かな存在を知ることができたとしたら、私はアル中になつたこと、そして京都マックの2人のスタッフに出会えたことは、まさに神の恵みだと感謝しています。

# おこしやす・報告

## あんてな (((((( )))

大型連休の真中5月3日に、山科幼稚園の御協力を頂き、ホールでライブを行いました。これは、東京大司教区百周年を記念して企画された「ライブキャラバン」出会の旅の一環として開かれたものです。東京の青年がバンドと聴衆御一行で乗り込み、京都の青年も迎かえ撃つ。スタッフとして数日間寝ずに頑張ったみんな、また協力してくれたみんなの声を集めました。「出会い」は全てのはじまりなのです！

なにかと心配事が多かったけど成功してよかった。東京の青年もいい人達だったし。 やすひこ

◎青年京都・奈良・大阪・東京のカトリックファミリーの顔ぶれは私の宝。伊勢青年会 井村みはる

◎数少ない私のステージ体験の中でも最高のステージができた。みんなありがとう。 エンヤトット

◎リズム感のない私が、カウベルをエンヤトットにあわせてたいた。身体を動かすとたけな。顔のひきつる30分。 まちこ

◎ライブスタッフとして4ヶ月。前日の舞台設置に本番そして後片づけ。東京スタッフとのつかのまの交流。だんだん私のまわりの世界が広がる。皆友だちにしちゃえ！でも、体力が心配。気力でがんばろう。きみこ

◎あまりお手伝いできませんでしたが、とっても楽しかったです。ライブ当日だけのスタッフだった写真撮りの女の子です。 みかりん

◎ふとん運びの兄ちゃんです滝野

◎叫んでいるうちに終演になって東京の皆も帰ってしまつたよ。膨らんだり、しぼんだりの企画だったけど、あいつらの嬉しそうな顔を見てるときは、あたしや幸せだったよ。お疲れ！ あつこ姉

◎東京のみんなが京都で、楽しんでくれて、京都の青年と一緒に喜んでくれて、もう何も言うことなし。(泣)

◎よっちゃん、やよいちゃん、御苦労さまでした。百プロの本番もがんばれ！！安ちゃんもがんばれ！！ 30人とだまされた、池田 誠

◎スタッフと出演者の両方やって気が狂いそうやった。けど、とってもよかつたと思う。

かずやかずやかずやかずやおわり

((( ))) あんてな

## 京都教区の交流先 バングラデシュ・チッタゴン教区の人々に いますぐ緊急救援募金を！

皆さんもテレビ・新聞等の報道によって、バングラデシュ・チッタゴン地方の人々がサイクロンによる大変な被害を受けたことは御存じと思います。私たちはカリタス・バングラデシュを通じて1万ドルを送金しましたが、まだまだ援助が必要です。今こうしている間にも人々(特に子供たち)の命が失われているのです。教区の皆さんの暖かい援助をぜひともお願いします。

1991・5・10

京都教区司教 ライモンド田中健一

募金振込先 (郵便振替)  
**京都4-71850 京都アジア交流委員会**

問い合わせ先 〒604 京都市中京区壬生淵田町26 福音センター内  
 アジア交流委員会事務局 田中まで  
 ☎ 075(822)7123  
 FAX 075(822)7020

# お知らせ

## 教区スケジュール

### 6月

- 2日(日)西院教会堅信式  
結婚相談室開設
- 3日 創立記念日ミサ聖母中学校
- 8日 9日宣教司牧評議会
- 9日(日)正義と平和協議会  
現地研修(高槻市成相地区軍事工場跡)
- 22日 23日青年センター運営委員会
- 24日 28日司教総会(東京)

### 7月

- 4日 司祭評議会
- 7日(日)結婚相談室開設(PM1時30分)
- 20日 部落問題委員会学習会
- 28日(日)子羊会例会(大津教会)

## 京都南部

### 平和への歩み学習会

ともに生きよう(人と人)  
日時 7月21日(日) 2時~5時  
場所 河原町カトリック教会  
講師 崔忠植先生(希望の家園長)

### ▼「はだしのゲン」

ビデオ上映会に参加しよう

三重 6月16日(日) 2時

津研宗会館

奈良 6月16日(日) 2時

大和郡山カトリック教会

滋賀 6月16日(日) 2時

大津カトリック教会

京都北部 6月16日(日) 2時

西舞鶴カトリック教会

京都南部 6月16日(日) 2時

西院カトリック会館

▼参加費は無料です。どなたでもご参加ください。▼主催 京都教区中学生広島体験学習実行委員会

### ▼映画上映会のご案内

アリランのうた

オキナワからの証言

【大阪】 9月8日(日)・9日(月)

KCCホール

【京都】 9月14日(日)

ルネサンスホール

▼全国共通前売鑑賞券 おとな1、2000円(小学生1000円) 申込方法 郵便振替で京都4-69163「アリランのうた」へ

▼問合せ先 075(822)7123 石原まで

6月、梅雨。かえる。そして私は長ぐつ。都会の人は長ぐつをはいている人が少ない。水たまりを長ぐつでビシヤ。私は大好きです。(な)

▼来月号は7、8月合併号です。発行日は8月になります。



### 手話きょうしつ

講師 伴 礼子さん  
日時 7月2、9日  
ごぜん10時30分~12時  
場所 西院カトリック会館

### カトリックきょうと福音センターからのご案内

#### ●西野神父の きょうしつ「くらし」

—身近な問題をざつくばらんに—

- 日程 6月12日(水) テーマ なんでもかんでも  
7月10日(水) テーマ 食糧問題  
8月21日(水) テーマ せっけんをつくろう

場所 西院カトリック会館小ホール

時間 ごぜん10時30分~12時

参加費 1回500円(友の会会員450円)

#### ●月6月のモーツァルト

—100インチ画像で「フィガロの結婚」全幕視聴—  
とき 6月23日(日)ごぜん10時~ごこ4時  
ところ 西院カトリック会館大ホール  
講師 国本静三師  
参加費 2,500円(友の会会員2,200円)  
(昼食、お茶代含む)

申込切 6月20日(木)まで 福音センターへ申込書か☎で

#### ●信徒徒職養成コース

- 第84回祈りのコースI (桐生フランシスコ修道院) 9月14日~16日
- 第85回基礎コース (桐生フランシスコ修道院) 10月10日~13日
- 第86回病人司牧コース (野外礼拝センター) 11月22日~24日

主催 カトリックきょうと福音センター  
〒604 中京区壬生淵田町26 西院カトリック会館内  
☎075-822-7123